

校地・校舎面積、施設紹介、学習環境

大学全体

【校地・校舎】

帝京平成大学（以下「本学」とします）には4つのキャンパスがあり、その校地・校舎面積は、表1のとおりです。

表1 各キャンパスの校地・校舎面積

キャンパス名	校地面積 (㎡)	校舎面積 (延床面積) (㎡)
池袋キャンパス	9,935.63	41,072.0
中野キャンパス	21,907.3 (借用：2,635.0)※	59,841.0
千葉キャンパス	144,664.0	39,033.9
ちはら台キャンパス	96,376.9	10,863.8
合計	272,883.83 (借用：2,635.0)	150,810.7

※借用地は内数。

【運動場・体育施設】

各キャンパスの運動場・体育施設は表2に示すとおりで、体育（レクリエーション実技）の授業をはじめ、課外活動、学園祭、オープンキャンパス等に利用されています。千葉・ちはら台キャンパスの運動場・体育施設については、総合型地域スポーツクラブ「帝京平成スポーツアカデミー」でも利用されています。「うるいどグラウンド」は、平成25(2013)年3月に改修工事を実施し、人工芝が敷設されました。グラウンドの外周には陸上競技用の全天候型走路が設置されており、多目的に利用されています。「ちはら台グラウンド（野球場）」については、平成26(2014)年3月に改修を行い夜間や雨天での練習が可能となっています。

表2 各キャンパスの運動場・体育施設の面積

キャンパス	施設名称	面積 (㎡)
池袋キャンパス	アリーナ	1,722.3
	屋上コート	746.3
中野キャンパス	アリーナ	1,272.8
	方南グラウンド	3,254.2
千葉キャンパス	ロッカー棟 (8号館)	633.0
	体育館 (4号館)	3,599.6
	テニスコート	2,325.0
	うるいどグラウンド	24,444.9
ちはら台キャンパス	ちはら台グラウンド (野球場)	22,048.0
	グラウンド	10,490.2
	体育館	933.6
	クラブハウス	612.4
	テニスコート	4,153.6

【図書館】

池袋・中野・千葉の各キャンパスに図書館（池袋・中野キャンパスでは「メディアライブラリーセンター」）を置き、ちはら台キャンパスには、千葉キャンパス図書館の分室として、図書室を設置しています。全蔵書数は約27万冊で、利用したい図書が他のキャンパスにある場合は、所属するキャンパスの図書館に取寄せることが可能です。

平成 23（2011）年 8 月に各キャンパスの図書館システムを統合し、目録データの一元管理を図ることで、学内で所蔵する図書館資料の横断検索を実現しました。webOPAC（オンライン蔵書目録）は、蔵書検索機能に加え、図書予約・購入リクエスト・文献複写・相互貸借などの申請機能、書棚に模した画像で蔵書のデータを表示する「web 書棚」機能などを搭載しており、利用者の便宜を図っています。

また、医療系を中心とした電子資料の充実にも努めており、キャンパス内どこからでも利用できる環境を整えています。平成 25（2013）年にはリンクリゾルバ（インターネット情報源を結びつけるソフトウェア）を導入し、電子資料へのアクセスをサポートしています。

そのほか、閲覧スペースの一部を国家試験対策のための自学自習室と位置づけ、閲覧机に間仕切りを設置し、国家試験関連図書を付近に配架するなど、学習しやすい環境を整えています。また、学生同士が議論しながら学習できる、グループ学習のためのスペースなども設けています。

【快適な教育研究環境の整備と活用（情報サービス）】

本学では「学術情報ネットワーク」（以下「SINET」という）に接続しています。SINETは日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として、「国立情報学研究所」が構築、運用しています。平成 25(2013)年 12 月に SINET につなぐ通信回線を 10Gbps へ増速し、インターネット通信だけでなく、クラウドサービスなど SINET が提供している様々なサービスを利用できる環境を整備しました。

セキュリティの面では、学内 LAN によるインターネット接続時にはユーザ ID 及びパスワード入力を必須とし、インターネット掲示板等への不正書き込み等の問題が生じた際に調査できるようログを取っています。また、高度なセキュリティ攻撃に対応すべく、従来のファイアウォールだけでは防ぎきれない攻撃を検知・防御するシステムを全キャンパスに導入し、セキュリティを強化したネットワークシステムを構築しています。

学生・教職員に対しては、表 3 に示した情報サービスを提供し、教育研究環境を整備しています。

表 3 学生・教職員が利用できる主な情報サービス一覧

サービス/製品名	提供会社	分類	用途
Manaba	朝日ネット社	クラウドサービス	学習履歴管理システム ・小テスト ・レポート提出 ・学修履歴の蓄積 ・国家試験対策
Office365	Microsoft社	クラウドサービス	学内メール等の利用
Office VisualStudio	Microsoft社	ソフトウェア	Office文書の作成、編集
ウイルスバスター	トレンドマイクロ社	ソフトウェア	ウイルス対策ソフト
Creative Cloud	Adobe社	ソフトウェア	画像処理等
NetAcademy2	アルク教育社	Webサービス	eラーニング ・英語学習 ・TOEIC対策 ・リーディング学習

池袋キャンパス

【建物と主要施設】

建物名	延床面積 (㎡)	階	主要施設
本館	35,549.1	10 (地下 1 階)	理事長室、学長室、副学長室、学部長室、会議室、講義室、演習室、実験・実習室、事務室、アリーナ、更衣室、テラス、コンピュータ演習室、保健室、学生ラウンジ、食堂、メディアライブラリーセンター、入試センター、就職支援室、コンビニエンスストア、講堂（沖永記念ホール）、接骨院、鍼灸院、鍼灸臨床センター、東洋医学研究所、クリニック、駐車場、駐輪場、中央監視室（防災センター）、電気室、集会室、楽屋

建物名	延床面積 (㎡)	階	主要施設
1 号館	5,522.9	8 (地下 1 階)	臨床心理センター、こころとからだのサポートセンター、研究室、講義室、学生面談室、学生相談室、防災センター
合計	41,072.0		

【運動場・体育施設】

9 階に設置したアリーナの面積は 1,722.3 ㎡で、バスケットコートなら 2 面、バレーボールコートなら 3 面の広さを有しています。更に屋上には、テニスとフットサルの兼用コートが 1 面(746.3 ㎡)あります。

【図書館】

メディアライブラリーセンター（図書館）では、蔵書管理や入退館管理等に IC タグを使用したシステムを導入しています。平成 30（2018）年 5 月 1 日現在の図書の所蔵数は 47,969 冊、雑誌は 285 種、面積は 2,371.1 ㎡、閲覧席は 572 席となっています。

センター内には蔵書検索性端末(OPAC)、視聴覚コーナー、PC コーナー等を設置するほか、閲覧スペースでは図書館利用者が持参するパソコンでインターネットが利用できるよう、無線 LAN のアクセスポイントを設けています。またグループ学習室には可動式のテーブル・椅子のほか電子ホワイトボードを設け、グループでの能動的な学習をサポートしています。

【快適な教育研究環境の整備と活用（教育環境の整備）】

平成 28(2016)年 3 月に、文部科学省 ICT 活用推進事業を活用し、一部の教室や実習室には、ハイビジョンに対応したレーザー光源プロジェクターやワイド型スクリーンなど最新の AV 機器を整備しました。特に実習室では巡回カメラで映した映像をプロジェクターからスクリーンに投影するシステムを導入しました。このシステムではカメラが撮影する角度を記憶することができ、瞬時に様々な角度からの施術映像を提示することができるため、学生は座席を移動することなく施術の様子を視聴することが可能となっています。

【附属施設】

学生実習施設として「帝京池袋接骨院」「帝京池袋鍼灸院」「帝京池袋鍼灸臨床センター」「帝京平成大学池袋臨床心理センター」を設置しています。これらの施設は、実習のみならず、医療機関として地域住民にも利用されています。また、東京都北区の帝京大学板橋キャンパス内に「帝京平成大学板橋臨床心理センター」を設置しています。

本学の講堂として、「沖永記念ホール」を設置しています。このホールは、1,005席を擁する多目的ホールで、講義、卒業研究発表会、教職員の研修・講演会に使用するほか、豊島区や他の教育機関をはじめ広く一般にも貸出しを行っています。

中野キャンパス

【建物と主要施設】

建物名	延床面積 (㎡)	階	主要施設
本館	59,841.0	12 (地下 1 階)	理事長室、学長室、副学長室、学部長室、会議室、講義室、演習室、実験・実習室、事務室、アリーナ、シャワー室、音楽室、ピアノ練習室、トレーニング室、更衣室、研究室、パソコン演習室、保健室、テラス、屋上庭園、学生自習室、メディアライブラリーセンター、就職支援室、学生食堂、実習指導室、ブックセンター、警備室、駐車場、駐輪場、先端技術開発センター、防災センター、電気室、クラブ用部室、イベントホール、シミュレーターセンター、教職センター、学生ラウンジ
合計	59,841.0		

【運動場・体育施設】

5 階に設置したアリーナの面積は1,272.8 ㎡で、バスケットコート2 面、バレーボールコート2 面の広さを有し、他にもバドミントン、鉄棒（取り外し可能）が可能であり、授業だけでなく、部活動やサークル活動に利用されています。また、地下 1 階にはクラブ用部室が 12 室あり、運動部だけでなく文科系のクラブにも利用されています。また、方南グラウンドにはテニスコート3 面があり、こちらも部活やサークルに活用していく予定です。

【図書館】

メディアライブラリーセンター（図書館）はキャンパス 8・9 階に位置し、池袋キャンパスと共通の IC タグシステムを導入して利用者の利便性に寄与しています。平成 30（2018）年 5 月 1 日現在の図書の所蔵数は 72,928 冊、雑誌は 246 種、面積は 2,233 ㎡、閲覧席は 610 席となっています。

センター内には個人用閲覧席、グループ研究室、PC コーナー等を設けるほか、通信面では無線 LAN アクセスポイントを設置するなど、快適な学習空間を提供しています。また、2 か月に 1 度のペースで実施する企画展示や、「レポートの書き方講座」「データベース検索講習会」などの学修支援活動を活発に行っています。

【快適な教育研究環境の整備と活用（教育環境の整備）】

普通教室では、講義収録システムを導入した教室を 5 室設置しています。講義収録システムを活用することにより、収録の対象となる授業を履修する学生は、メディアライブラリーセンター内に設置された学習用コンピュータを使用して、授業をいつでも自由に閲覧することができます。

【附属施設】

薬学部は、附属施設として神奈川県相模原市に帝京大学薬学部と共同で「帝京薬用植物園」を有しています。同植物園は、標高 694m の石老山の東側の丘陵地にあり、ホウノキ、アカメガシワなどの局方生薬の基原植物を自生状態のまま観察できる豊かな自然環境の中に位置し、多くの薬用植物が植栽されています。毎年、2 年生全員が「薬用植物学」の授業の一環として見学し、授業で学んでいる薬用植物を実際に見たり嗅いだり触れたりすることで、今まで学んできた知識を更に確実なものとしています。また、同植物園で採取された薬草は、毎年夏休み期間中に開催している中野地区の小中学生とその保護者を対象とした地域交流講座（親子薬草教室）でも活用されています。

千葉キャンパス・ちはら台キャンパス

【建物と主要施設】

(千葉キャンパス)

建物名	延床面積 (㎡)	階	主要施設
本館	21,782.4	6	理事長室、学長室、副学長室、学部長室、会議室、講義室、研究室、実験・実習室、事務室、就職支援室、総合情報技術センター、コンピュータ演習室、保健室、学生相談室、学生ホール、食堂、売店、警備員室
図書館	3,510.8	3	閲覧室、開架書架、参考書架、AV コーナー、学習室
7号館	2,636.0	3	講義室、実習室、研究室、学友会室
8号館(ロッカー棟)	86.3	2	部室、シャワー室、ロッカー室、倉庫
9号館	4,585.6	5	講義室、学習室、スタジオ
10号館	1,816.2	4	講義室、実習室、研究室、実習スペース
11号館	2,600.3	3 (地下1階)	講義室、実験室、工房、グラフィック演習室
12号館	337.9	1	実験室、飼育室、コールドルーム
クラブハウス	220.1	1	多目的室、シャワー室、ロッカー室
体育館	1,458.3	3	アリーナ、トレーニングルーム、シャワー室
合計	39,033.9		

(ちはら台キャンパス)

建物名	延床面積 (㎡)	階	主要施設
本館	9,103.8	4	理事長室、学長室、会議室、講義室、研究室、実験・実習室、コンピュータ演習室、図書室、事務室、保健室、学生相談室、食堂、売店、プレイルーム、警備員室
別館	1,760.0	3	講義室、実習室、研究室
合計	10,863.8		

(ちはら台キャンパス その他施設)

体育館	933.6	1	アリーナ、ダンスホール、シャワー室
学生寮	4330.7	6	寄宿舎
帝京市原接骨院	116.6	1	臨床実習施設
クラブハウス	612.4	1	多目的室、シャワー室、ロッカー室、倉庫
合計	5,993.3		

【運動場・体育施設】

(千葉キャンパス)

グラウンド(うるいどグラウンド)、体育館、テニスコート3面を設置しています。多目的に利用される「うるいどグラウンド」については、平成25(2013)年3月に改修工事を実施し、人工芝の敷設及びグラウンドの外周には陸上競技用の全天候型走路が設置されました。体育館は、1階はアリーナやトレーニングルーム、2階は柔道場やセミナールーム、3階は研究室等で構成されています。テニスコートについては、平成21(2009)年2月に、クレーコートから水はけが良く、管理がしやすいオムニコートに改修され、正課授業や課外活動で多くの学生に利用されています。

(ちはら台キャンパス)

グラウンド、野球場、テニスコート6面、クラブハウスが体育施設として設置されています。野球場については、平成26(2014)年3月に改修を行い、外野全体に人工芝を敷設し、内野の土の入れ替えを行ないました。球場横にある屋根付きの投球練習場には照明を設置し、雨天練習や夜間での投球練習が可能となっています。良好なコンディションで試合や練習が可能な環境が整備されています。

テニスコート6面については、課外活動のみならず地域住民を対象とした総合型地域スポーツクラブ「帝京平成スポーツアカデミー」等でも多く利用されています。

【図書館】

(千葉キャンパス)

図書館では、3階建ての館内各所に個室やグループ学習室、サイレントルームなど多種多様な閲覧席を設置しています。平成30(2018)年5月1日現在の図書の所蔵数は12万9,104冊、雑誌は1,028種、面積は3,656.5㎡、閲覧席は558席となっています。館内には、蔵書検索用端末(OPAC)、視聴覚コーナー、PCコーナー等を設置するほか、閲覧スペースでは図書館利用者が持参するパソコンでインターネットが利用できるよう、無線LANのアクセスポイントを設けています。また、地域貢献の一環として、図書館資料を市原市在住・在勤の方に公開しています。

(ちはら台キャンパス)

図書室は本館1階にあり、看護系の専門書に特化した図書室となっています。平成30(2018)年5月1日現在の図書の所蔵数は38,382冊、雑誌は132種、面積は665.8㎡、閲覧席は173席となっています。室内には蔵書検索用端末(OPAC)、視聴覚コーナー、PCコーナー、グループ学習ができるカンファレンスコーナー等を設置するほか、閲覧スペースでは図書館利用者が持参するパソコンでインターネットが利用できるよう、無線LANのアクセスポイントを設けています。

【快適な教育研究環境の整備と活用(教育環境の整備)】

(千葉キャンパス)

教室設備については、平成27(2015)年10月に全教室のAV機器・プロジェクター等の設備が最新機器に整備されました。通常の講義における質的向上だけではなく、アクティブラーニングの環境構築として、学生によるグループワークやプレゼンテーションなどさまざまな学習スタイルへ対応できる、フレキシブルな教育環境の構築を実現しています。

(ちはら台キャンパス)

千葉キャンパスと同様に、平成27(2015)年10月にアクティブラーニングの環境構築を目的として、全教室のAV機器・プロジェクター等の設備が最新の設備に整備されました。

講義室及び実習室においても、従来の座学だけではなく、学生が主体的に参加する学習活動を取り入れた授業など、さまざまな形態での授業が可能となりました。

【附属施設】

ちはら台キャンパスに「帝京市原接骨院」が設置されており、実習のみならず、地域住民や教職員にも利用されています。